

第5・6学年国語科学習指導案

日 時 平成21年10月2日(金)6校時
児 童 5年生 男子3名 女子4名
6年生 男子4名 女子2名
計 13名
指導者 江六前 理香子

1 単元名 目的に応じた伝え方を考えよう

教材名 「ニュース番組作りの現場から」
「工夫して発信しよう」
「編集して伝える」 (光村5年下)

2 単元について

(1) 児童について

児童は、5年上「サクラソウとトラマルハナバチ」で、形式段落ごとに要点をまとめ、それをもとに要旨をまとめることや、筆者の考えに対する自分の考えをまとめる学習を行った。要点をとらえにくい段落を除き、ほとんどの児童は中心となる語や文に着目し要点をまとめることができた。また、要旨や自分の考えも全員が自分なりにまとめることができていた。全体的に理解力も高い。しかし、自分の考えに自信がもてず、進んで発表することを苦手とする児童もいる。

児童の「ニュース」についての情報の多くは、テレビのニュース番組である。特に強い関心をもっている児童は少ないが、1学期にテレビ番組に出演したこともあり、制作の過程について述べられた「ニュース番組作りの現場から」は、興味・関心をもって読めると思われる。本単元では、主教材で学んだ力を生かして、自らがニュースを発信する活動を通して、目標に迫りたい。

(2) 単元及び教材について

第5・6学年の「読むこと」の目標は、「目的に応じて、内容や要旨をとらえながら読む能力を身に付けさせるとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。」である。本単元では「読むこと」の指導事項イ「目的に応じて、本や文章を比べて読むなどの効果的な読み方を工夫すること。」と指導事項ウ「目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえたり、事実と感想、意見などとの関係を押さえ、自分の考えを明確にしながら読んだりすること。」を主目標とする。

本単元は、「ニュース番組作りの現場から」と「工夫して発信しよう」から構成されている。ニュースの特集がどのように作られているのか、内容を押さえながら読み、発信者の意図や願いがあることを知ることで、そして、その後、自らが目的に応じて材料を収集・整理・編集し、ビデオニュースとして発信することが主な学習内容となっている。

「ニュース番組作りの現場から」は、時間の順序に沿って、その制作の過程が分かりやすく表現されている。そのため、内容を時間の順序にしたがって的確にとらえ、要旨を読む力を培うことができる教材である。

「工夫して発信しよう」「編集して伝える」は、自分の考えを発信する方法や情報収集・調べ方などを学ぶ。学習の流れが、学習の手引きとして分かりやすく提示されており、活動をより具体化してとらえることができる。さらに、編集作業を通して、書いたり話したりする力を総合的に培うことができる教材である。

1 単元名 筆者の考えを受け止め、自分の考えを伝えよう

教材名 「平和のとりでを築く」
「自分の考えを発信しよう」
「インターネットと学習」 (光村6年下)

2 単元について

(1) 児童について

児童は、6年上「生き物はつながりの中に」で、形式段落ごとに要点をまとめ、それをもとに文章を要約することや、筆者の考えに対する自分の考えをまとめる学習を行った。中心となる語や文をとらえ、内容を整理して文章の内容をとらえる力は付いてきているが中には不十分である児童もいる。正確に音読したり、自分の考えや思いを書いたりすることが苦手な児童もあり、個人差もある。

「平和」についてはこれまでの学習を通して関心はもっており、大事なことだという意識はあるものの、しっかりと根拠をもって考えてはいない。本単元では、「平和」というテーマで、主教材で学んだ力を生かして、自分なりの考えをもち、発信していく学習を通して、目標に迫りたい。

(2) 単元及び教材について

第5・6学年の「読むこと」の目標は、「目的に応じて、内容や要旨をとらえながら読む能力を身に付けさせるとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。」である。本単元では「読むこと」の指導事項イ「目的に応じて、本や文章を比べて読むなどの効果的な読み方を工夫すること。」と指導事項ウ「目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえたり、事実と感想、意見などとの関係を押さえ、自分の考えを明確にしながら読んだりすること」を主目標とする。

本単元は、「平和のとりでを築く」と「自分の考えを発信しよう」から構成されている。「平和」に関する説明的文章教材を事実と意見を区別しながら読み、筆者の考えをとらえ、それについて自分の考えをもつこと、必要な材料を集めて文章にまとめること、それを発信することが主な学習内容となっている。

「平和のとりでを築く」は、原子爆弾によって傷だらけになった広島「物産陳列館」が平和を願う多くの人々の力によって、世界遺産「原爆ドーム」となった経緯と、日本人としてその史実をしっかりと受け止め、後世に伝えていきたいという筆者の思いや、平和への願いが描かれている教材である。文章構成も分かりやすく、筆者の考えを丁寧に読み取ることで、それに対する自分の考えをもつことができる教材である。

「自分の考えを発信しよう」「インターネットと学習」は、自分の考えを発信する方法や情報収集・調べ方などを学ぶ。「平和」というテーマにかかわる多様な材料を集め、自分なりの考えをもちながら読み、平和について自分の意見が伝わるように、組み立てを考

このように、目的に応じた伝え方を考えながら読み、自分の伝えたいこと为中心がよく分かるように発信していく学習に適した教材であるといえる。

(3) 指導について

本単元は、「発信」に重点を置いた情報活用単元に位置付けられているといえる。主に以下の点についての指導を通し、確かに読む力を育成をしたいと考えている。

第一次では、「ニュース番組」に関する話し合いをしたり、実際のニュースと特集の違いを見せることによって、学習への関心をもたせたい。また、初発の感想や要旨の予想を書かせ、それをもとに学習課題や学習計画を立てたい。そして、第三次では「ビデオニュースを作り、吉ヶ沢小学校の人たちに見てもらおう」という最終ゴールを確認し、目的意識や課題意識・見直しをもって学習に取り組めるようにしていきたい。

第二次では、「ニュース番組作りの現場から」がその後の活動の手引きともなっているので、内容を丁寧に読み取っていききたい。

文章構成は、「話題提示」→「過程」→「総括」と分かりやすい構成になっている。特に総括の段落が要旨に近い内容を述べているので、段落のまとまりに気を付けて読んでいくことで筆者の思いを理解させたい。

また、番組作りの過程を、時間の流れやキーワードに着目して、読み取らせたい。その際、要旨をまとめる時に確認しやすいように、各過程の要点を表にまとめる形で読み取りをさせたい。

最後には、話題提示とまとめの整合性があることを確かめる学習を行い、第三次の「ビデオニュース」作りに際して生かせるようにしたい。

第三次では、吉ヶ沢小学校の児童という相手を意識し、受け手にとって意味のある話題をどう取り上げるか、取材のための方法はどんなものがあるか、どういった情報が必要か、伝えたいこと为中心がよく分かるようにするにはどう編集したらよいかなどを考えることを通して、目的や相手に応じた伝え方の工夫を身に付けさせたい。

3 単元の目標

(1) 国語への関心・意欲・態度

○「ニュース番組作り」に関心を持ち、進んでその過程や要旨を読み取ったり、表現を工夫して発信したりしようとする。

(2) 読む能力

○番組作りの大切な点を時間の順序にしたがって的確に押さえながら、自分達が番組を作るために必要な事柄を読み取ることができる。(読むことイ・エ)

(3) 書く能力

○目的や意図に応じて、書く必要のある事柄を選んだり、編集作業を通して、集めた材料を目的に合わせて整理し、加工して伝えることができる。
(書くことア・ウ・オ)

(4) 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

○文や文章にはいろいろな構成があることを知り、適切なものを考えることができる。

[言語事項(1)イ(キ)]

えながら発信していく学習に適した教材であるといえる。

(3) 指導について

本単元は、「発信」に重点を置いた情報活用単元の総仕上げに位置付けられているといえる。主に以下の点についての指導を通し、確かに読む力を育成をしたいと考えている。

第一次では、時事ニュースや読書経験をもとに「平和」に関する話し合いをすることで、学習への関心をもたせたい。また、初発の感想や要旨の予想を書かせ、それをもとに学習課題や学習計画を立てたい。そして、

第三次では「平和についての意見文を書いて地域の人に発信する」という最終ゴールを確認し、目的意識や課題意識・見直しをもって学習に取り組めるようにしていきたい。

第二次では、「平和のとりでを築く」を読み、筆者の考えを丁寧に読み取っていききたい。

文章構成は、「原爆ドームに対する筆者の思い」→「原爆ドームがたどった歴史」→「世界遺産への道のり」→「筆者の伝えたい思い」となっており、筆者の考えをとらえやすくなっている。また、まとまりに気を付けて読んでいくことで筆者の思いを理解させたい。また、事実と意見が分かりやすく区別されている。「わたし」という主語を用いて筆者が思いを語る場所や、「～た。」「～る。」と「～なのだ。」「～なのである。」という文末表現に着目させ、サイドラインを色別で引かせることで違いを明確にとらえさせ、要旨を押さえる手がかりにしたい。さらに、表現の効果として「原爆ドーム」の言い換えの工夫(「建造物」「世界遺産」「記念碑」「世界の遺産」)を押さえ、その効果についても考えさせていきたい。また、読み取った内容について自分の考えを書く活動も取り入れ、読み取った内容を深め、第三次の意見文を書く活動に生かせるようにしていきたい。

第三次では、「平和」についての自分の考えの根拠となる材料をしっかりと集めさせ、適切に材料を選んだり効果的な伝え方を考えさせたい。二次での学習を生かし、文末表現を工夫するなど、事実と意見を区別して書くことを意識させたい。そして、書いた意見文を読み合い、内容について、また、意見文の書き方について感じたことを交流させ、お互いに助言し合わせる。さらに、修正したものを地域の人に発信することで、自分の考えを深めさせたい。

3 単元の目標

(1) 国語への関心・意欲・態度

○「平和」について筆者が訴えたいことを進んで読み取るうとしたり、自分の考えを進んで書こうとしたりする。

(2) 読む能力

○書かれている内容について事実と感想、意見の関係を押さえ、自分の考えを明確にしながらか読むことができる。(読むことイ・ウ)

(3) 書く能力

○自分の考えを明確に表現するために、材料を選んだり、効果的な文章の組み立てを考えたり、事実と意見を区別して書くことができる。
(書くことア・イ・ウ)

(4) 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

○文や文章にはいろいろな構成があることを知り、適切なものを考えることができる。

[言語事項(1)イ(キ)]

4 指導計画及び評価基準

(15時間 読む8時間 書く7時間)

| 次時 | 主な学習活動 | 具体的評価規準 |
|--------------|---|--|
| 次 第一 次 | 1 学習計画を立てよう。 【課題】学習の見通しをもとう。 (1)単元名, リード文, 題明からテレビの「ニュース番組」について話し合う。 (2)教科書の単元構成に目を通し, 単元全体の見通しをもつ。 (3)「ニュース番組の現場から」を読み, 初発の感想を書く。 (4)実際のニュースと特集の違いを考える。 (5)新出漢字と語句の意味調べをする。 | 【関】 ニュース番組についての知っていることなどを発表したり, これからの学習の見通しをもとうとしている。(観察・発言・ノート) 【読】 進出漢字の読みや語句の意味について理解している。(発言・ノート) |
| | 2 【課題】学習計画を立てよう。 (1)感想を交流し, 学習計画を立てる。 (2)音読練習をする。 | 【関】 初発の感想を進んで発表したり, 読みの課題について話し合ったりしている。(観察・発言・ワークシート) |
| 第二 次 | 3 内容を読み取り, 要旨をまとめよう。 【課題】文章構成をつかもう。 (1)文章のおおまかな構成を把握し(はじめ・中・終わり), 内容のまとまりを3つに分ける。中の部分に小見出しをつける。 (2)①段落を読み, 話題提示文をとらえる。 | 【読・言】 文章全体を3つの大きなまとまりに正しく分けている。話題提示文をとらえている。(発言・ワークシート) |
| | 4 【課題】②～③段落の要点をまとめ, 放送の16日前まで報道スタッフがしたことを読み取ろう。 (1)②③段落の要点(報道スタッフがしたことと大事な点や気を付けること)をまとめる。 (2)自分の参考にしたことをまとめる。 | 【読】 時間の流れに沿って, 特集ができるまでの過程について形式段落の要点を押さえ, 自分の参考にしたことをまとめている。(発言・ワークシート) |
| | 5 【課題】④～⑦段落の要点をまとめ, 放送の8日前まで報道スタッフがしたことを読み取ろう。 (1)④～⑦段落の要点(報道スタッフがしたことと大事な点や気を付けること)をまとめる。 (2)自分の参考にしたことをまとめる。 | 【読】 時間の流れに沿って, 特集ができるまでの過程について形式段落の要点を押さえ, と自分の参考にしたことをまとめている。(発言・ワークシート) |
| | 6 本時 【課題】⑧～⑪段落の要点をまとめ, 「撮影」～「放送」まで報道スタッフがしたことを読み取ろう。 (1)⑧～⑪段落の要点(報道 | 【読】 時間の流れに沿って, 特集ができるまでの過程について形式段落の要点を押さえ, |

4 指導計画及び評価基準

(15時間 読む8時間 書く7時間)

| 次時 | 主な学習活動 | 具体的評価規準 |
|--------------|--|---|
| 次 第一 次 | 1 学習計画を立てよう。 【課題】学習の見通しをもとう。 (1)単元名, リード文, 題名から「平和」について話し合う。 (2)教科書の単元構成に目を通し, 単元全体の見通しをもつ。 (3)「平和のとりでを築く」を読み, 初発の感想を書く。 (4)新出漢字と語句の意味調べをする。 | 【関】 戦争や平和についての思いや考えなどを発表したり, これからの学習の見通しをもとうとしている。(観察・発言・ノート) 【読】 進出漢字の読みや語句の意味について理解している。(発言・ノート) |
| | 2 【課題】学習計画を立てよう。 (1)感想を交流し, 学習計画を立てる。 (2)音読練習をする。 | 【関】 初発の感想を進んで発表したり, 読みの課題について話し合ったりしている。(観察・発言・ワークシート) |
| 第二 次 | 3 内容を読み取り, 要約文を書こう。 【課題】文章構成をつかもう。 (1)文章のおおまかな構成を把握し(はじめ・中・終わり), 内容のまとまりを4つに分ける。 (2)①段落を読み, 話題提示文をとらえる。 | 【読・言】 文章全体を4つの大きなまとまりに正しく分けている。話題提示文をとらえている。(発言・ワークシート) |
| | 4 【課題】②～⑧段落の要点をまとめ, 原爆ドームがたどった歴史について読み取ろう。 (1)②～⑧段落の要点をまとめる。 (2)自分の感じたこと, 考えたことをまとめる。 | 【読】 時間の流れに沿って形式段落の要点を押さえ, 自分の考えをまとめている。(発言・ワークシート) |
| | 5 【課題】⑨～⑪段落の要点をまとめ, 原爆ドームが世界遺産になるまでの歴史について読み取ろう。 (1)⑨～⑪段落の要点をまとめる。 (2)自分の感じたこと, 考えたことをまとめる。 | 【読】 事実と筆者の思いを区別して形式段落の要点を押さえ, 自分の考えをまとめている。(発言・ワークシート) |
| | 6 本時 【課題】⑫～⑬段落の要点をまとめ, 筆者の伝えたいことを読み取ろう。 (1)⑫⑬段落の要点をまとめる。 | 【読】 要旨をまとめ, 自分の考えをもっている。(発言・ワークシート) |

| | | | | | |
|-----|--|---|-----|---|---|
| | <p>スタッフがしたことと大事な点や気を付けること)をまとめる。</p> <p>(2)自分の参考にしたことをまとめる。</p> | <p>自分の参考にしたことをまとめている。(発言・ワークシート)</p> | | <p>(2)筆者の伝えたいことを読み取り,自分の考えをもつ。</p> | |
| | <p>7 【課題】⑩段落の要点をまとめ,報道スタッフの願いを読み取ろう。</p> <p>(1)⑩段落の要点をまとめる。</p> <p>(2)話題提示とまとめとの整合性を確かめる。</p> | <p>【読】⑩段落の要点をまとめ,放送で伝えなかったことや願いを読み取っている。(発言・ワークシート)</p> | | <p>7 【課題】文章全体を要約しよう。</p> <p>(1)要点を手がかりに文章全体を要約する。</p> <p>(2)自分の考えを発表し合う。</p> | <p>【読】文章を四百字程度に要約し,それについての自分の考えを発表している。(ワークシート・発言)</p> |
| | <p>8 【課題】要旨をまとめよう。</p> <p>(1)要旨をまとめる。</p> <p>(2)自分の考えを発表し合う。</p> | <p>【読】二百字程度で要旨をまとめ,自分の考えを発表している。(ワークシート・発言)</p> | | | |
| 第三次 | <p>9 工夫して発信しよう。「ビデオニュース」を作り,吉ヶ沢小学校の友だちに見てもらおう。</p> <p>(1)「自分の考えを発信しよう」を読み,考えを発信するために計画を立て,見通しをもつ。</p> <p>(2)企画会議を開く。</p> | <p>【書】話題や取材,伝える方法について話し合っている。(観察・ワークシート)</p> | 第三次 | <p>9 自分の考えを発信しよう。「平和」についての意見文を書き,地域の人に読んでもらおう。</p> <p>(1)「自分の考えを発信しよう」を読み,考えを発信するために計画を立て,見通しをもつ。</p> | <p>【書】自分のテーマを決めている。(ワークシート・発言)</p> |
| | <p>10 (1)必要な材料を集める。</p> <p>11 ・取材する。</p> <p>12 ・取材をもとに伝えたいことの中心を考える。</p> <p>・内容と構成を決める。</p> <p>・必要なものを用意したり,原稿を書いて練習したりする。</p> | <p>【書】目的に応じて,必要な材料を集めている。(観察・原稿)</p> | | <p>10 (1)自分の伝えたいテーマについて「仮の要旨」を決める。</p> <p>(2)必要な材料を集める。</p> | <p>【書】自分のテーマに沿って,必要な材料を集めている。(観察・ワークシート)</p> |
| | <p>13 (1)編集する。</p> <p>14 ・伝えたいことの中心を考えて,効果的に表現する。</p> | <p>【書】学んだことを生かし,目的や相手に応じて,願いをもって編集しようとしている。(観察・原稿)</p> | | <p>11 (1)「仮の要旨」を「確定した要旨」にまとめ直す。</p> | <p>【書】材料をもとに,要旨を確定している。(観察・ワークシート)</p> |
| | <p>15 (1)ビデオニュースを見合い,交流し合う。</p> <p>(2)単元を振り返る。</p> | <p>【関】学習の仕方や発信した自分の学習に対して,学習した意味を見出ししている。(観察・発言)</p> | | <p>12 (1)文章の構成を考える。</p> | <p>【書】自分の考えが伝わるように組み立てを工夫して構成を考えている。(観察・ワークシート)</p> |
| | | | | <p>13 (1)意見文を書き,推敲する。</p> <p>14 (2)交流して助言し合う。</p> | <p>【書】事実と意見・考えを区別して自分の考えが伝わりやすい文章を書いている。(観察・ワークシート)</p> |
| | | | | <p>15 (1)5年生に対し自分の考えを発信する。</p> <p>(2)単元を振り返る。</p> | <p>【関】学習の仕方や発信した自分の学習に対して,学習した意味を見出ししている。(観察・発言)</p> |

5 本時の学習（本時6 / 15）

(1) 本時の目標

「撮影」～「放送」まで報道スタッフがしたことを読み取り、自分の参考にしたいことをまとめることができる。

(2) 指導にあたって

確かな読みの力を付けるために、本時では次の言語活動を取り入れる。

《言語活動①》ニュース番組ができるまでの過程や大事なこと、気を付けることを関連させ、要点を表に整理してまとめる。

《言語活動②》報道スタッフの工夫などについて、自分の参考になることをまとめる。

(3) 本時の指導

5 本時の学習（本時6 / 15）

(1) 本時の目標

⑫～⑬段落の要旨をまとめ、自分の考えをもつことができる。

(2) 指導にあたって

確かな読みの力を付けるために、本時では次の言語活動を取り入れる。

《言語活動①》表現の仕方の工夫を見付け、筆者の思いを読み取る。

《言語活動②》筆者の伝えたいことに対して、自分の考えをもつ。

(3) 本時の指導

| 段階 | 5年生 | | 形態 | 6年生 | | 段階 |
|------|--|--|-------|----------------|---|------|
| | 指導上の留意点 ◆評価 | 学習活動 | | 指導上の留意点 ◆評価 | 学習活動 | |
| 見通す | ○前時の学習を想起させ、本時の課題を確認する。 ○主な言語活動や学習の進め方を確認し、学習への見通しをもたせる。 ○報道スタッフのしたことを考えさせながら、各自読ませる。 | 1 本時の学習課題を確認する。 「さつえい」～「放送」まで報道スタッフがしたことを読み取り、自分の参考にしたいことをまとめよう。 2 学習場面を音読する。 | 直接5分 | 直接5分 | ○前時の学習を想起させ、本時の課題を確認する。 ○主な言語活動や学習の進め方を確認し、学習への見通しをもたせる。 ○筆者の伝えたいことを考えさせながら、各自読ませる。 | 見通す |
| ふかめる | ○「要点」は、あらかじめ表にまとめさせておき、隣同士での話し合いから始め、話し合った要点を黒板に書かせる。 (要点) (報道スタッフがしたこと) ⑧さつえいが始まった。 ⑨(放送2日前)ディレクターは、デスクと相談して編集を始める。 ⑩(放送2日前)全体の構成に合わせて、ディレクターが放送原稿を書き始める。 ⑪(午前10時20分)特集が放送される。 ○番組作りの努力や願いについては、 | 3 報道スタッフがしたことを読み取る。 《言語活動①》 (1)ニュース番組ができるまでの過程や大事なことを関連させ、要点を表に整理してまとめる。 (大事なことや気を付けること) ⑧テレビでは、言葉だけでなく映像も大きな役割をもつので、目で見て分かるようにする。 ⑨6時間分を8分間にまとめる。訓練がなぜ実現したのか、訓練に参加した住民はどう思ったのかの答えが分かるようにしようと考えた。 ⑩耳で聞いて分かりやすいように言葉を選び、初めに結論、理由を後から述べる。一文を短くし、主語と述語の間を空けないようにする。ひと目で分かるように地図や表なども用意する。 ⑪取材を重ね最も伝えたかったことで結んだ。 (2)要点や大事なことをみんなで話し合い確認す | 直接16分 | 間接16分 | ○中心文は、サイドラインを引かせ確認しておく。要点もあらかじめまとめさせておき、隣同士の話し合いから始める。 ○キーワード(「原爆ドーム」「記念碑」「平和のとりで」「世界の遺産」)や文末表現に気を付けて考えさせる。 ○詳しく読んでほしい視点を与えておく。(「戦争は人の心の中で生まれるものとは?」「人の心の中に平和のとりでを築かなければならないとは?」) ○シートにまとめ終わったら、隣同士で交流させる。その後、学習リーダーを中心に話し合う。話し合ったことは黒板に書かせておく。 ○「戦争は人の心の中で生まれるもの」とは? ・自分勝手な思い ・相手を打ち負かそうとする心 ・自己の利益のみを優先する心 ○「人の心の中に平和のとりでを築かなければならないとは?」 ・平和を脅かす核兵器の使用や戦争を許さないこと ・平和を守っていくという強い心をもつこと ○文末表現 「～いや、～記念碑なのである。」 ・現在形で言い切り、核兵器は、今、絶対に必要でないということを強調している。 ○「世界の遺産なのだ。」 ・言い切りの形で、筆者の強い意志を示している。 ○「原爆ドーム」の言い換 | ふかめる |

| | | | | |
|---|---|-----------------------------|--|--|
| <p>読み取ったことをもとに、自由に出させたい。そして、自分が情報を発信する際に参考になることを考える次の活動につなげられるようにする。</p> <p>○交流することで、考えを深めさせたい。</p> | <p>る。</p> <p>《言語活動②》</p> <p>4 報道スタッフの工夫などについて、自分の参考になることをまとめる。</p> <p>(1) 自分の考えをまとめる。 (2) 隣同士でお互いの考えを伝え合う。</p> | <p>間接 17分</p> <p>直接 17分</p> | <p>え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「記念碑」→「世界の遺産」 <p>(3) 筆者の伝えたいことを確かめる。 (筆者の伝えたいこと)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原爆ドームは、後世まで、核兵器は不必要だと警告する記念碑であり、それを見る世界中の人々の心に、戦争を許さず、平和を守っていく強い意志を築くための世界の遺産なのだ。 <p>《言語活動②》</p> <p>4 筆者の伝えたいことに対して自分の考えをもつ。</p> <p>(1) 考えを出し合う。 (2) 話し合いをもとに、自分の考えをまとめる。</p> | <p>○児童の話し合いをもとに確かめる。「平和のとりで」とは、筆者の言葉ではなく、ユネスコ憲章からの言葉であることを確認する。</p> <p>○筆者の伝えたいことは、「原爆ドーム・核兵器・記念碑・平和のとりで・世界の遺産」を使ってまとめさせる。また、自分の考えは「平和」について同感するところやその理由など、視点を与えることで考えをもちやすくする。</p> |
| | <p>◆具体的評価規準</p> <p>A 時間の流れに沿って、特集ができるまでの過程について、形式段落の要点を正確におさえ、自分の参考になることを的確にまとめている。</p> <p>B 時間の流れに沿って、特集ができるまでの過程について形式段落の要点をおさえ、自分の参考になることをまとめている。</p> <p>C 学習した要点に着目させ、自分の参考になることを考えさせる。</p> | | <p>◆具体的評価規準</p> <p>A 要旨を的確にまとめ、それに対して自分の考えを明確にもっている。</p> <p>B 要旨をまとめ、それに対して自分の考えをもっている。</p> <p>C 学習した要点や筆者の思いが表れている表現に着目させ、筆者の伝えたいことを考えさせる。</p> | |
| <p>まとめ</p> <p>○今日学習したことを6年生に向けて発表させる。</p> | <p>5 学習のまとめをする。 (1) 本時の学習を振り返り発表する。 ・今日の学習で分かったこと ・今日の学習の感想（今日の友達との意見交流で感じたこと、深まったこと等）</p> | <p>直接 5分</p> <p>直接 5分</p> | <p>5 学習のまとめをする。 (1) 本時の学習を振り返り発表する。 ・今日の学習で分かったこと ・今日の学習の感想（今日の友達との意見交流で感じたこと、深まったこと等）</p> | <p>○今日学習したことを、5年生に向けて発表させる。</p> <p>まとめ</p> |
| <p>つなげる</p> <p>○学習を通して向上したことを伝え、次時の学習への意欲をもたせる。</p> | <p>6 次時の学習内容を知る。 ・⑫段落の要点をまとめ、報道スタッフの願いを読み取ること。</p> | <p>直接 2分</p> <p>直接 2分</p> | <p>6 次時の学習内容を知る。 ・文章全体を要約するという。</p> | <p>○学習を通して向上したことを伝え、次時の学習への意欲を持たせる。</p> <p>つなげる</p> |